

防火対象物使用開始届

～建物所有者、事業所やテナント関係者の方へ～

防火対象物使用開始届について

新築もしくは既存の建物を消防法上の用途（物販店舗・飲食店・共同住宅・事務所など）で使用する場合は、火災予防条例第48条により「**防火対象物使用開始届**」を消防署へ、**使用を開始する7日前**までに届け出るよう義務付けています。

これは、町内の建物を誰がどのような用途で使っているかを把握するとともに、消防法で定められた必要な消防用設備等が設置されているかなど防火上支障がないかを確認するためです。中にはこの「防火対象物使用開始届」をしないまま事業所や店舗などをオープンしてしまい、消防による立入検査で未届違反が確認されるケースがあります。特に、**既存の建物で新たにテナントを入居させたりする場合**に未届となっていることが多いです。佐久広域連合消防本部ホームページより様式のダウンロードが可能です。提出先は、所轄消防署までお願いします。

届出をしなかったら？

届出をせずにテナントを入居させてしまった場合、きれいに内装工事などが終わってしまったあとやテナント運営開始後に、消防用設備の設置工事が必要になってしまうかもしれません。

特に自動火災報知設備が設置されている建物の場合、テナント内を間仕切りすることで感知器の増設や移設を必要とする工事をしなければなりません。

※消防用設備の未設置などがあれば、消防法違反として消防署から指導があります。
それでも改善していただけない場合は最終的に営業を停止していただく等の処分をすることがあります。

テナント入居前に消防署へ事前相談を！

未届により、テナントオープン後の消防用設備設置工事であったり、未設置違反に伴う消防署からの指導を受けないためにも、**テナント入居前に消防署へ事前に相談**をするようにしてください。不明点、ご相談は下記連絡先まで。



問い合わせ先 佐久広域連合消防本部 御代田消防署 (32) 0119 ※お掛け間違いにご注意ください。

自家焙煎珈琲豆販売

SANGA COFFEE

思い出すのを待っています
サンガコーヒー

恋したら、
珈琲のことなんか
忘れて
ワクワクしましょう。

ススキ 一井建住宅
GS 小田井
至小幡 ライオン
リサイクル センター
小幡大

長野県北佐久郡御代田町御代田1972-1 (小田井交差点西入ル)
11:00～18:00 Tel.0267-32-6718 / Fax.0267-32-6784

信頼される

株式会社 信陽堂薬局

農薬・農業用資材卸

●本社／御代田町栄町 ☎0267-32-3223
●佐久営業所／佐久市小田井中金井 ☎0267-68-1175

●長野営業所／長野市川中島町 ☎026-284-4275

Let's try English! Vol.218

Message FROM
Nathan John Clinch
(中学校ALT)



English Traditions on May 1st

Hello everyone. We have left the cold weather behind. Let us rejoice at the wonderful abundance of greens, the sudden bright colours of the flowers and the warmth of the sun! Spring has sprung, and in fact, as, at the time of writing, it is May, it may be considered summer. May Day is a festival celebrated all around Europe on the first of May to mark the first day of summer. Today I will talk to about some of the traditions of May Day in England. The celebrations are different from place to place but often include a procession and dancing. There will usually be a place where people congregate after the procession. There they eat, drink and be merry!



Morris Dancers

Morris Dancing
Morris dancing consists of a troop of dancers (called a side) wearing gay costumes, wearing bells, and holding handkerchiefs, sticks, or swords, prancing around in a rhythmic jig. There are many different styles of Morris dance with different traditions in different areas of the country. The sides are usually made up of men but there are some women sides and even some mixed sides nowadays. The rousing jingles and clacks of the dance raise my spirit!

The Maypole Dance

A maypole is a tall wooden pole erected as part of the festival. In some places the pole is left up year round. Ribbons attached to the top of the maypole are held by the female dancers at the bottom of the pole who dance around weaving intricate patterns with them. Garlands of flowers are often hung from the top of the maypole. The meaning and symbolism is often debated, ranging from connections to fertility, the celebration of the return of a seasonal warmth, ancient sacred tree rituals. One thing is certain, the practice of the maypole and its dances are very old and may predate Christianity. It is wonderful to sit around and watch the frolicking dancers.



Dancing around the Maypole

Jack o' the Green

It involves a person wearing a large wicker framework decorated with foliage. Oftentimes the head is covered and the "Jack" resembles a walking bush. The Jack o' the Green has been associated with the older concept of the "Green Man". Interpreted as pre-Christian spirits of nature and fertility. Meeting the Jack makes me feel a connection to my cultural past as well as nature. The custom of Jack o' the Green is associated with May Day.

One last tradition I enjoy occurs in Oxford. Revellers gather below the Great Tower of Magdalen on May Morning at 6am to listen to the college choir sing traditional madrigals. I have only witnessed this once but it was glorious. I hope everyone enjoys the nice weather before it gets too hot. See you next time.

こんにちは、みなさま。寒さが過ぎました。素晴らしい緑の豊かさ、突然あらわれる花の鮮やかな色、そして太陽の暖かさを喜びましょう。春がやって来ました。実際、これを書いている時点では5月なので、夏と考えられるかもしれません。メーデーは、夏の最初の日を記念して5月1日にヨーロッパで祝われるお祭りです。今日はイギリスのメーデーの伝統についてお話します。お祝いの内容は場所によって異なりますが、多くの場合、行列や踊りが含まれます。行列の後に人々が集まる場所があります。そこで皆は食べて、飲んで、陽気に過ごします！

モリス・ダンス

モリスのダンスは、派手な衣装を着て、鐘を着け、ハンカチ、棒、または剣を持ったダンサーの一群(サイドと呼ばれます)で構成され、リズムカルなジグで飛び跳ねます。国内のさまざまな地域で、さまざまな伝統を持つモリス・ダンスが存在します。普通、サイドは男性で構成されますが、最近では女性のサイドもあり、男女サイドもあります。ダンスの興奮的な鈴と棒の出す音は気分を高めます！

メイポール

メイポールとは、その祭りの一部分として建てられる高い木の棒です。場所によっては一年中メイポールを立てたままにしているところもあります。メイポールの上部に取り付けられたリボン、ポールの下にいる女性ダンサーによって保持され、複雑な模様を織りながら踊ります。花輪をメイポールの頂上から吊るすことがよくあります。メイポールの意味や象徴性については、豊饒とのつながり、季節の暖かさが戻ってきたことのお祝い、古代の神聖な木の儀式に至るまで、しばしば議論されています。一つ確かなことは、メイポールとその踊りの習慣は非常に古く、キリスト教以前から存在している可能性があるということです。座りながら、はしゃぐダンサーを眺めるのは楽しいことです。

ジャック・オ・ザ・グリーン

ジャック・オ・ザ・グリーンの伝統はメーデーに関連しています。葉っぱで飾られた大きな籐の枠をかぶった人が歩き回ります。多くの場合、頭と体は葉で覆われており、「ジャック」は歩く茂みに似ています。ジャック・オ・ザ・グリーンは、「グリーンマン」という古い概念と関連付けられています。キリスト教以前の自然と豊饒の精霊として解釈されています。私はジャックに会うと、自然だけでなく自分の文化的過去とのつながりを感じます。

私が楽しんでいるもう1つの伝統はオックスフォードで行われます。5月1日の朝、午前6時にマグダレンの大塔の下に集まり、大学の合唱団が伝統的なマドリガルを歌うのを聴きながら、お祭り騒ぎをする人たちが集まります。これを一度しか見たことがありませんが、それは素晴らしかったです。暑くなる前に皆さんも良い天気を楽しんでいただければと思います。次回お会いしましょう。